

従業員の笑顔のために

従業員一人ひとりが能力を発揮できる職場づくり

企業は従業員一人ひとりの力によって成り立っています。すべての従業員が心身ともに健康で、十分にその能力を発揮することができる職場づくりに努めています。

PICK UP!

ダイバーシティの取り組み

当社グループでは、人材の多様性を活かし、個々の能力を最大限に発揮することを目的に、ダイバーシティを推進しています。2015年度は「ダイバーシティ委員会」を中心に、ワークライフバランスの促進や制度の見直し、また従業員の意識改革を目的とした研修会などを行いました。2016年度はダイバーシティ専任の部署を設置することで、多様な人材が成長し、活躍できる場と機会の創出を図ります。

「女性活躍研修会」の実施

当社グループの女性社員を対象に、外部講師を招き「女性活躍研修会」を実施しました。この研修は2014年度に引き続き実施したもので、女性先輩社員を交えた「パネルディスカッション」や今後のキャリアプランの作成などを行いました。今後も自立型人材としてさらなる成長や活躍ができるように環境を整えていきます。



研修会でのディスカッション

研修会に参加して

研修では社会環境の変化や少子高齢化の影響などについて学ぶと共に、東洋水産グループの様々な業務経験談を聞き、多くの気づきを得ることができました。また自身の未来の姿を考え、自分の成長を意識する良い機会になりました。今後もスキルアップの努力を続けていきたいと思っています。



東北支店 総務経理課
佐藤 真由美

VOICE

お客様

地球

地域・社会

従業員

ガバナンス

海外

労働安全の取り組み

神戸工場

神戸工場では、実際の製造ラインを基に製作したデモ機を使用して、従業員の安全教育を行っています。言葉で説明するだけでなく、どの箇所が危険なのか、またどのような行動が事故を引き起こすのかを実際に体験することで、けがや事故の防止に努めています。



デモ機による研修



産業医によるセミナー

メンタルヘルスの取り組み

総務部

心身共に健康で働くためには、長時間労働を防ぎ、気軽に悩みを相談できる環境を整えることが重要です。2015年度は、従来の産業医に加えて、新たにメンタルヘルスを専門とした産業医を選任し、心身に不安がある際に相談できる体制を整えました。また、各部門の責任者を対象に、弁護士による労務勉強会の他、新たに産業医によるメンタルヘルス研修会を実施し、職場環境の向上を図りました。

コンプライアンス教育

法務部

当社グループでは、お客様や社会から信頼される誠実な企業であり続けるために、全従業員にコンプライアンスマニュアルを配布し、東洋水産グループ行動規範の周知・徹底を図っています。また、役員・全従業員を対象にした巡回勉強会や階層別の勉強会など、様々なコンプライアンス教育に取り組んでいます。

今後も、一人も欠けることなく、「健康」そして「笑顔」で業務に励めるように、コンプライアンス意識の浸透に努めていきます。



コンプライアンス巡回勉強会



コンプライアンスマニュアル